



群馬リハビリテーション病院

真ごころ

magokoro

31

季刊

2026.2

公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院

| 特集 |

[追跡]リハビリ入院の1日

退院後アンケート委員会
退院後も安心して暮らすために



ハロウィンイベントを開催いたしました。

10月31日、病棟にてスタッフの仮装行列を行いました。

普段ユニフォームや白衣を着ているスタッフが、魔女やキャラクターなどに扮して登場すると、患者さんからは笑顔や驚きの声があがり、病棟全体が明るく楽しい雰囲気に包まれました。病院では季節の移ろいを感じにくい環境ですが、こうしたイベントを通して、少しでも秋の気配を感じていただきたいと思います。いつもとは違う姿でのふれあいは、患者さんにとってもスタッフにとっても、心温まるひとときとなりました。



基本理念

明日をめざして

リハビリテーションを一人ひとりに

基本方針(三位一体)

まごころ

- 患者さん本位の「まごころ」ある良質な医療を提供する。
- 患者さん本位の「思いを込めて」ケアを実践する。
- 患者さん本位の「癒し」の施設を追及する。

ふれあい

- 地域活動にも積極的に参加し、地域住民との「ふれあい」を大切にする。
- 「良質な温泉」「緑豊かな自然」との調和をめざし、自然環境を大切にします。
- あいさつは明るく笑顔でまですわたちから。

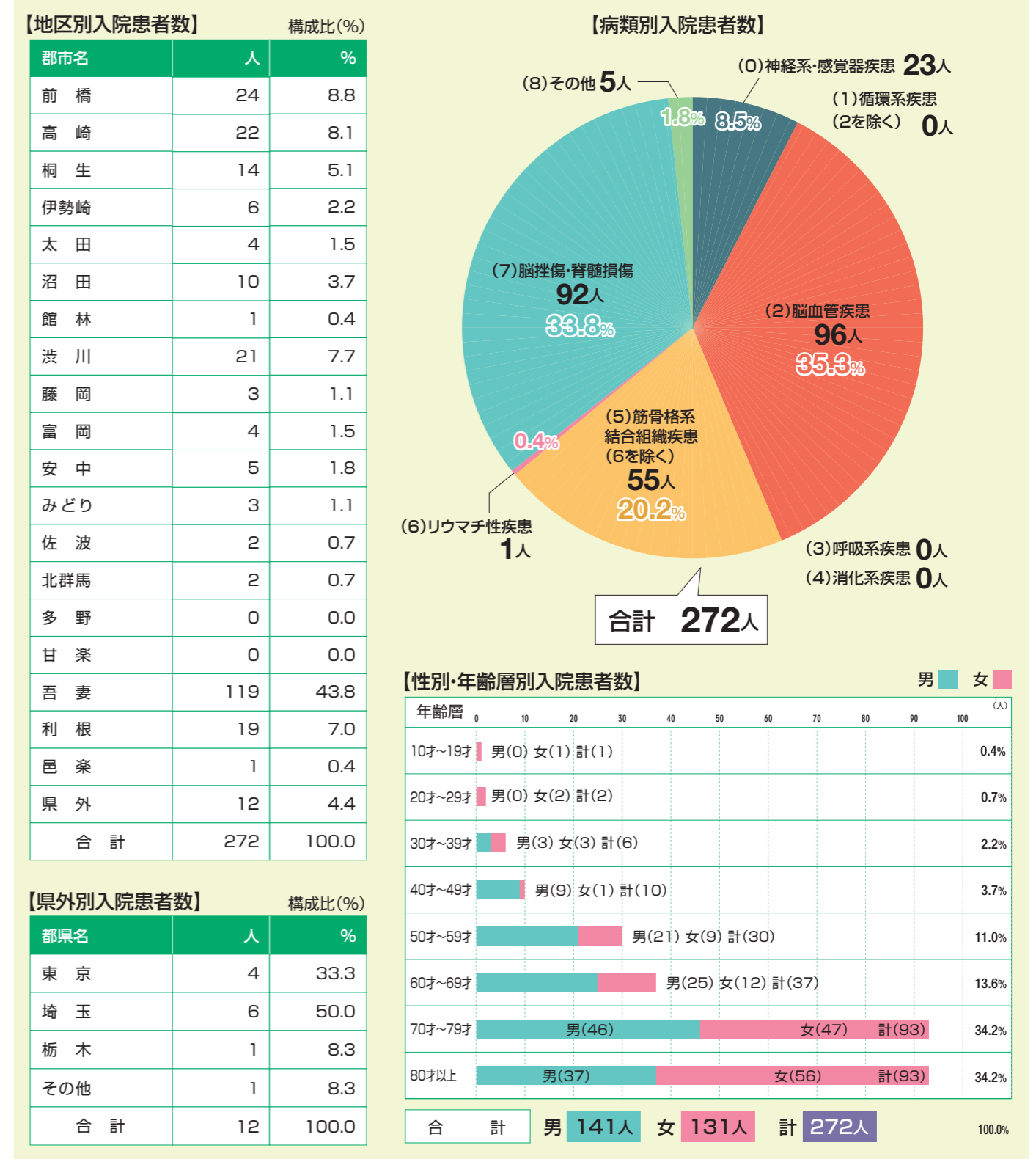
おもいやり

- 職員同士お互いを「おもいやり」、情報の共有化を図る。
- 相手の立場を理解し、常に次の人のことを考える。
- 安全で明るく働きがいのある職場を確保する。

回復期リハビリテーション病棟 診療実績 (2025年4月～2025年9月)

在宅復帰率	90.7%	重症患者受入率	50.4%
平均病床利用率	85.5%	重症患者改善率	81.0%
平均在院日数	104.4日	1日あたりの平均リハビリ提供単位数	6.79単位
疾患別割合（脳血管疾患等73.5%、運動器7.8%、廃用症候群18.7%）		休日における平均リハビリ提供単位数	6.93単位

入院統計 (2025年4月～2025年9月)



リハビリ入院の1日

回復期リハビリテーション病院での入院生活とは・・・。

具体的にどのようなものなのか？ リハビリ生活の1日はどんな感じなのか？
患者さんの1日を追ってみました。

規則正しい生活から
より良い明日へ！
より良い1日を！



※リハビリでは不自由な右手足で練習しています！
脳梗塞 右片麻痺・失語症の1例

8:00

朝食



朝ごはんは、リハビリを行う上で大きな活力になります。
しっかり食べましょう!!



9:10

理学療法の
リハビリ



本日はロボットを用いた歩行練習です。歩き方の波形をタブレットで確認しながらいい歩き方を練習しましょう!



12:00

昼食



今日は特別な昼食。
折々の季節感や日本の行事を感じて頂くため、管理栄養士が工夫を凝らし、定期的にイベント食を設けています。



13:00

言語聴覚療法の
リハビリ



『分かっているのに上手く書けない・・・』
(患者さんの気持ちに寄り添いながら)まずは、自分の住所や名前の練習から始めましょう!



15:00

午後の
ティータイム!?



水分摂取は身体のために大切です。なるべくお茶を飲みましょう!! 頑張った右手は休息中です。



16:15

作業療法の
リハビリ



今日はお箸で食事が再開できるように、補助具を使っの練習です。お箸で食べた方がおいしいですね。次は、麺類にも挑戦してみましょう!



18:00

夕食



今日も充実した1日を過ごしました。栄養を摂り明日への英気を養いましょう!!



その他にも・・・

※下記は身体機能や自立度によって医師から許可された対象者に限られます。

体育館での
集団体操

今日もみんなで体幹や股関節周りを動かす、足腰体操を行います。自宅でもできる素敵なトレーニングですよ!



プールの
時間

本日も水温36℃! あったかいですね。浮力を利用しながら集団で水中体操を行います。



入浴タイム

41℃程度のお湯につかり、四季折々の山の風景を堪能しながら、リラックスしてください♪



本日も1日
お疲れさま
でした～

患者さんに必要な練習を、
お一人おひとりに適した
プログラムで、充実したりハ
ビリ生活をお過ごし頂いて
おります。



退院後も安心して暮らすために

～転倒と患者さんの声から～

当院では、退院された患者さんがその後どのように生活されているかを把握するために、退院から3ヶ月後にアンケートを実施しています。このアンケート結果は、今後の治療やリハビリをより良くするために参考にしています。今回の報告では、「退院後の転倒」と「患者さんやご家族からいただいたコメント」をご紹介します。

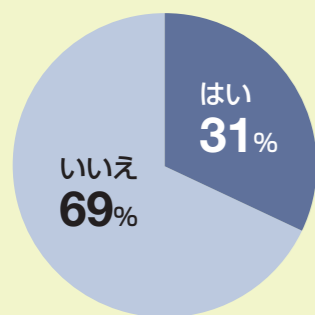
▶ 転倒について知っておきたいこと

高齢の方や病気の影響がある方にとって、転倒は大きなリスクです。転んでしまうと、約5%の方が骨折などの大きなけがにつながるといわれています。認知症や脳の病気、体力の低下などと同様に、転倒や骨折も介護が必要になるきっかけとなります。

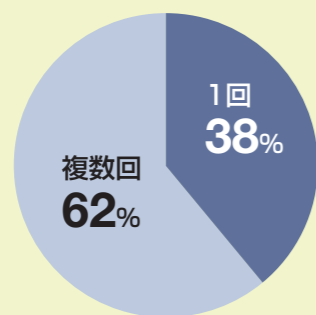


▶ 退院後の転倒状況（当院のアンケート結果）

退院後に転倒しましたか？



転倒回数



退院後に転倒してしまう方は少なくありません。対策をしても転倒を完全に防ぐことは難しいのが現実です。そのため、当院では、退院前に自宅を訪問して動作の確認や住宅改修の提案を行い、家の環境に近い場所での練習にも取り組んでいます。

一度転倒すると再び転ぶ可能性が高くなるため、注意して生活することが大切です。

▶ 患者さんやご家族の声（コメントの傾向）

アンケートでは、「退院直後に困ったこと」や「入院中にやっておけば良かったこと」なども伺っています。多くの方が、「体の動き」や「日常生活での困りごと」を挙げていましたが、なかには言葉が出にくく、家族との意思疎通に苦労したという声も寄せられました。



まとめ

退院後は、環境が大きく変わるため、転倒や体調の変化が起きやすくなります。ご本人やご家族が「転倒リスク」や「体調の変化」を知っておくことで、より安全で安心な生活につながります。当院では、今後もアンケート結果を活かし、患者さんが自宅で安心して生活できるよう支援を続けてまいります。現在は面会制限も緩和され、リハビリの見学を行い患者さんの様子を直接ご覧いただくことができます。

医療機関情報（関東信越厚生局長への届出に関する事項）

基本診療料

- ・回復期リハビリテーション病棟入院料1
- ・療養病棟入院料2
- ・療養病棟療養環境加算1
- ・医療安全対策加算2
- ・排尿自立支援加算
- ・認知症ケア加算1
- ・入退院支援加算1
- ・地域連携診療計画加算
- ・患者サポート体制充実加算
- ・診療録管理体制加算3
- ・データ提出加算1及び3

特掲診療料

- ・脳血管疾患等リハビリテーション料(1)
- ・運動器リハビリテーション料(1)
- ・摂食嚥下機能回復体制加算1
- ・外来在宅ベースアップ評価料(1)
- ・入院ベースアップ評価料

回復期リハビリテーション病棟 対象患者区分表

	疾 患	算定上限日数
1	①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、または義肢装着訓練を要する状態 ②高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷者および頭部外傷を含む多部位外傷	①算定開始日から起算して150日以内。 ②高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸椎損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の場合は算定開始日から起算して180日以内
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、または二肢以上の多発骨折の発症後または手術後	算定開始日から起算して90日以内
3	外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	算定開始日から起算して90日以内
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後	算定開始日から起算して60日以内
5	股関節または膝関節の置換術後の状態	算定開始日から起算して90日以内

患者さんの権利と義務

当院では次の事項を旨とし、患者さんと医療従事者が手を結び合い、より良い医療の実現を目指します。

【権 利】

1. 平等かつ最善な医療を受ける権利があります。
2. 自らの状況について十分な情報を得る権利があります。
3. 自らの意志に基づいて医療行為を選択する権利があります。
4. プライバシー尊重の権利があります。
5. セカンドオピニオンを要求する権利があります。

【義 務】

1. 医療提供者に正確な情報を伝える義務があります。
2. 自らの状況について納得いくまで質問する義務があります。
3. 出来る限り自らの意向を正確に伝える義務があります。
4. 他の患者さんへの医療に支障がないよう配慮する義務があります。

令和7年 開設記念「親睦会」を開催いたしました。

食事の席では部署を越え、普段あまり接点のない職員同士も交流を深めることができました。
有志による余興もあり会場は終始和やかな雰囲気になりました。



外来診療案内 (リハビリテーション科・内科・整形外科・神経内科・リウマチ科)

※変更になる場合がございますので、随時お問い合わせください。

2024.6.1～

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
内科	午前	西 勝久	小山 洋	矢島 賢司	西 勝久	神経内科 笠原 浩生	休診
	午後 (15:00～)	休診	休診	リウマチ科 [第1・3・5]西川	休診	休診	休診
整形外科	午前	西野目 昌宏	休診	眞塩 清	佐々木 毅志	佐々木 毅志	休診
	午後 (15:00～)	休診	休診	休診	休診	休診	休診

外来診療受付時間
9:00～11:30

診察時間
9:30～12:00

休診日
日曜・祝日・年末年始(外来リハビリもお休みです)

リウマチ科 第1・3・5 水曜日 受付時間 9:00～16:00
診察時間 15:00～

神経内科 毎週 金曜日 笠原医師は内科の診察も行なっております。

※保険証は、毎月必ずご提出ください。 ※担当医は、変更になることがあります。